

実りの秋 収穫の秋



細野原栗園にて保育園児が栗拾い



 しもじょうむら

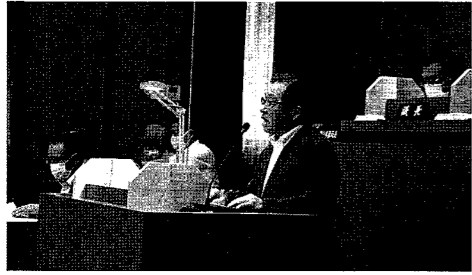
2021年(令和3年)10月15日

10号

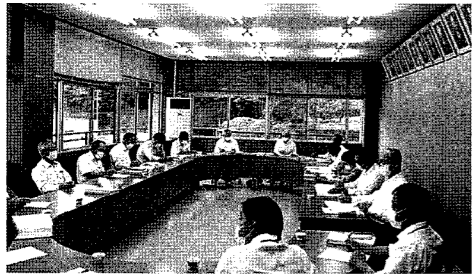
議会だより

第2回議会臨時会概要2ページ
第3回議会定例会概要2~4ページ
決算説明会の質疑から4~5ページ
一般質問6~7ページ
村づくり意見交流会8ページ
村議会の運営(定例会の流れ)9ページ

監査委員による決算監査実施10ページ
村議会議員、農業委員の草刈り	...10ページ
故村松積氏伝達式11ページ
議会カレンダー11ページ
議長コラム・編集後記12ページ



代表監査委員による意見書の報告



全員協議会の様子

○下條村国民健康保険 税条例の一部を改正する 条例について

- ・産科医療補償制度の掛金が1・6万円から1・2万円に引き下げられ、出産育児一時金の支給額については、現行の40・4万円から40・8万円へ引き上げられる改正で、可決しました。

例別表中に製粉棟（木造平屋建て、床面積19・87㎡）を追加する改正を行うもので、可決しました。

▼補正予算

○一般会計(第4号補正) 9200万円を増額 総額28億8300万円に。

【歳入の主なもの】

地方交付税で5204万7千円、国・県支出金がテレワーク拠点整備事業補助金に3856万3千円、災害共済費等で52万円等を増

額。

【歳出の主なもの】

テレワーク拠点整備事業として旧インテリアさわだ跡の整備に4284万8千円、保育所の園内整備増工費など106万円、農業用機械等導入事業補助金に512万5千円、レスト秋桜の改修工事費として530万円、村道改良に伴う測量委託料として910万円、B&G体育館改修工事の増工費として230万円、また、令和2年7月豪雨災害による農林施設災害、農地2ヶ所、施設3ヶ所の復旧費として630万円などを計上し、事前にその内容の詳細を各課課長より説明を受けたうえで審議に臨み、原案どおり可決しました。

○下條村国民健康保険 特別会計(第1号補正) 1300万円の増額 総額3億1500万円

【歳入の主なもの】

県支出金が国保事務処理標準システム導入業務委託料への補助金として1100万円増、前年度繰越金が確定により711万4千円増、これらの増額分の調整で基金繰入金金の518万4千円を皆減。

【歳出の主なもの】

委託料が1100万円の増、基金積立金を200万円の増。

審議のうえ原案どおり可決。

○下條村介護保険特別会計(第1号補正) 1900万円の増額 総額4億9900万円に。

【歳入の主なもの】

令和2年度決算額の確定による繰越金の計上で1960万9千円の増など。

【歳出の主なもの】

前年度実績額の確定

による国庫負担金・補助金の返還金として、介護給付費負担金の返還金628万7千円、地域支援事業交付金返還金92万円、介護給付費交付金返還金として283万8千円地域支援事業支援交付金返還金26万4千円それぞれ増額、介護給付費準備基金積立金を556万6千円増額計上し、審議のうえ原案どおり可決。

▼令和2年度決算の認定

令和2年度の決算(一般会計及び特別会計4つ)について、議会では会期中に「決算説明会」および「総務文教委員会・民生福祉委員会・産業建設委員会」を開催し調査・研

究を行い理解を深めました。

最終日に質疑応答を行い審議のうえ原案どおり可決しました。

○令和2年度下條村一般会計決算

歳入・36億183万5千円

歳出・30億7876万6千円

前年度比較で歳入が24・4%、歳出が21・4%それぞれ増となりました。

○令和2年度下條村国民健康保険特別会計決算

歳入・2億8154万8713円

歳出・2億7443万3073円

前年度比較で歳入が4・68%、歳出が638%それぞれ減となりました。

第2回 下條村議会

令和3年7月30日

新型コロナウイルス感染症の水際対策や宿泊業者支援のための補正予算(第3号)を審議するため、7月30日に招集され、1日間の会期で行い、審議の結果可決しました。

▼補正予算

○令和3年度一般会計(第3号補正)

1100万円を増額 総額27億9100万円に

【歳入の主なもの】

地方交付税を1100万円増額。

【歳出の主なもの】

新型コロナウイルス感染症簡易キット購入費として112万円、商品券等換金業務委託料として24万7千円、宿泊業応援補助金として690万円、地域観光クーポン券などの費用として273万3千円などを増額計上しました。事前にその内容の詳細を各課課長より説明を受けたうえで審議に臨み、原案どおり可決しました。

第3回 下條村議会定例会

会期 9月7日から9月17日まで

○テレワーク拠点整備事業などの増とする補正予算(第4号)可決。
○「公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例」の制定1件、条例の一部改正3件を可決。
○令和2年度決算を認める。

令和3年第3回定例会は、9月7日に招集され、17日までの11日間の会期で行われました。報告が1件、条例の制定が1件、条例の改正が3件、補正予算3件、令和2年度決算の認定5件、陳情2件、意見書の発議2件が提出され、審議の結果16件を承認/可決し閉会しました。

▼一般質問は、議員4名より

初日に行われた一般質問はP6以降に詳細が掲載されています。

▼報告

○令和2年度下條村財政健全化判断比率等の報告について

- ・令和2年度の実質赤字比率、連結実質赤字比率ともに黒字、実質公債費比率はマイナス4・2で前年度より0・8ポイント向上しました。引き続き全国でもトップクラスの健全な財政運営が推進されている旨の報告がありました。

▼条例の制定

○下條村の公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例の制定について

- ・村にある公の施設の管理について、指定管理者を指定し管理を行うための条例を制定しました。

内容については、指定管理者の指定方法や報告事項、禁止事項等を定めるものです。

▼条例の一部改正

○下條村使用料及び手数料徴収条例の一部を改正する条例について

- ・国のデジタル社会の形成を図るための関係



定例会の様子

法律の整備に関する法律が成立し、法律中の行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、村において徴収している個人番号カードの再交付手数料に関する規定を削除するための改正で可決しました。なお、法律改正に伴い、個人番号カードの発行は地方公共団体情報システム機構が発行することが明確化され、再交付に伴う手数料徴収も地方公共団体情報システム機構が行います。

○令和2年度下條村介護保険特別会計決算
歳入…4億9611万529円
歳出…4億7650万309円

○令和2年度下條村後期高齢者保険特別会計決算
歳入…4757万7492円
歳出…4757万7492円

○令和2年度下條村営水道特別会計決算
歳入…8582万1852円
歳出…8269万1052円

詳細については11月1日発行の広報しもじょうで掲載されますのでそちらをご覧ください。

【陳情】
新型コロナウイルス感染症の影響から中小・小規模

事業者の営業と生活を守るため地方創生臨時交付金などの活用を求め陳情書について

民生福祉委員会に付託、審議の結果「不採択」となり、本議会において「不採択」となりました。

国に対し、消費税の適格請求書（インボイス）等保存方式導入の中止を求める陳情書について

総務文教委員会に付託、審議の結果「採択」され、本議会において「採択」されました。

【議員発議】

●国に対し、消費税の適格請求書（インボイス）等保存方式導入の中止を求める意見書

●コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

決算説明会の質疑から

Q 移住者4組5名の年齢・住居は？

A 20代2名（村営住宅）30代1名（空家）40代2名（空家）、地元企業、介護職などに就業。（総務課）

Q 村のホームページの掲載記事は誰が配信？議会について最近更新されていないが

A 企画財政係が管理。掲載は各担当や企画財政。できるだけ早く更新を行います。（総務課）

Q 高齢者運転免許自主返納者へのタクシー券の補助額は？

A 1ヵ月500円券4枚分を3ヵ月毎に郵送。使用期限は年度内。令和2年は51

名が対象。（総務課）

Q 防災倉庫の設備基準・倉庫内の内容物の基準はあるのか？今後設置予定はあるのか？

A 今回五部落・大久保地区に設置しました。これは村の防災計画に基づいたものであり、孤立の可能性のある地区に設置しました。今後の設置については地区の

要望等により検討していきます。（総務課）

Q パンザマストが老朽化しているが今後の対応はどうするのか？

A 本年度すべてのパンザマストの点検を行いました。2ヶ所不良が見つかり修理を行いました。今後、緊急防災事業債の期限も延びたので新規更新も含めて検討していきます。（総務課）

Q 介護プロフェツシヨナル段位制度事業は「光の園」のみか？アセツサー（評価・査定を行う人）の受講が多いか？

A 本年度すべてのパンザマストの点検を行いました。2ヶ所不良が見つかり修理を行いました。今後、緊急防災事業債の期限も延びたので新規更新も含めて検討していきます。（総務課）

Q 「みんなの家」にも声をかけているが「光の園」には職員が100人以上いるので、中堅クラス以上の人のアセツサー受講は多くても妥当。これは厚労省の外郭団体推奨の全国統一の段位。（福祉課）

Q 国保会計の繰越金が多いが、コロナ感染症を恐れての受診控えの影響か。
A 医療給付費が減ったのが大きな要因。受診控えだけでなく、コロナ予防対策のための消毒等で、風邪、その他の病気が減ったともいえる。（福祉課）

Q コロナ禍で、生活福祉資金特別貸付の制度を利用している人の他に、実際苦しんでいるのは？返済できなくなることも考えられないか？

A コロナにまつわる相談を随時受け付けており、ある程度掘り起こしができている。無利子で10年間という返済設定。「返済免除」できる申請もあるので活用してもらいたい。（福祉課）

Q 見直しの成果は？費用対効果は？

A 村長の呼びかけで、男性の参加者が増えたが、事業内容が前年度と異なっているため比較できない。（福祉課）

Q そば価格安定対策金とは？

A 例年404円/kgだった価格が2年度は255円/kgのその差額をそば栽培者へ補填する交付金。（振興課）

Q マイナンバーカードの交付率が低い（14.5%）が…

A 「保険証」としても利用できることなどのメリットを村民にアピールして交付数を増やしていく。（福祉課）

Q 水中運動教室のプールの利用について



Q 農地等の災害復旧の進捗具合は？



Q 燃やすごみが増加しているが稲葉クリーンセンターの余力はあるか？プラスチックのリサイクル意識を高める必要があるのでは？

A 稼働率は100%近い。燃えるごみにプラスチックや生ごみが多いのが原因。プラスチックリサイ

Q 農地災害21件中14件完了、残り7件は稲刈り後に予定。施設災害10件、完了3件。（振興課）

Q 資材支給の申請は以前と比較して変化があるか？

A 雨の影響による農道関係は比較の利用がある。道路修繕の申請が減少している。重機借り上げ申請が増加。道路修繕は資材支給の範囲では困難になっている。（振興課）

Q 林道の舗装について、牛ヶ爪線の舗装はできないか？計画的に進めることや簡易舗装は可能か？

A 極楽林道、新井林道は展望公園があり車の通行が多いため舗装の管理や落石、倒木の対応をしている。牛ヶ爪線等、他の林道も使用目的があるようであれば計画的に対応を検討していく。（振興課）

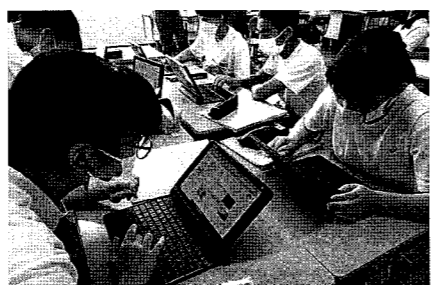


Q 保育園広域入所に對して村から各園に支出している委託費に、国や県からどれだけの交付金があるか？

A 広域入所は7件。委託費、施設型給付費または地域型保育給付費として、国から約1/2、県から約1/4、残り約1/4は一般財源から支出している。（教育委員会）

Q 国からの補助で導入されたタブレット端末の利用状況や問題点は？

A 新型コロナウイルスの影響もあって前倒して整備された。タブレットを十分に活用した指導の充実が課題。機器の家庭への持ち帰りは飯伊市町村教育委員会連絡会で統一したルールを作る方向で検討。初期費用は国が



Q 下條でもしも子どもたちにコロナが発生した場合、保健所指示で対応するのか。村で対応するのか？

A 最終的には保健所の指示によるが、例えば保育所であれば1日〜2日は休園。接触者の範囲を特定しつつ、影響のないと判断したクラスから順次再開となります。（教育委員会）

リニア残土処理計画について

Q リニア対策協議会においてJRより造成計画について説明された。熱海や他でも集中豪雨により災害が発生している。火沢地区の造成計画の危険性はどうか。

A 盛土造成ということで、土石流発生の可能性がないわけではない。対策会議でのJR東海からの説明があったように、造成地外からの流入系統と、造成地内での排水系統を分離して流下させることを基本として、暗渠、開渠、調整池兼沈砂池の設置など、厳しく計画されている。県の指導を受けながら、JRとの打合せを充分にして対策を進めます。

Q 事業実施はいつ頃になるのか。

A JR東海から説明があったように、詳細設計完了後、説明手続きを済ませ、令和4年度以降工事に着手するとの事です。村としては、用地交渉、地権者対策協議会等の会議を行い、問題をクリアしていきます。

Q 造成後の後利用については、先に示された利用計画(案)では道の駅ゾーン、健康志向ゾーン、緑地ゾーンの3つのゾーンを計画しているとの説明がありました。費用を含めて村の実施計画はどうか。

A 平成30年度に発表した、後利用計画を基本として進める予定です。埋立地ということで、大規模施設の建設は避けたいと思います。事業費等利用計画の詳細策定と合わせて提示していきます。



串原 肇 議員



リニア地籍残土埋立後利用のイメージ図

高齢者福祉の拡充について

Q グループホーム建設への取り組みについて認知症の方が増えている。介護サービスを受けるグループホームの村内建設を検討しているか

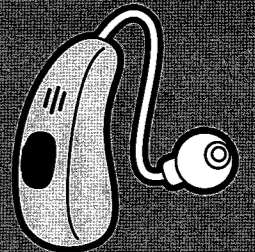
A 村の第8期介護保険事業計画において令和5年度に整備を計画している。現在、村外施設利用者は4名。運営希望の前向きな事業者や、予定地などを選定中で事業開始に向け具体的な取り組みを行います。

Q 補聴器購入費補助制度について高齢化で加齢性難聴が増えて、人との繋がりが減り、孤立化などにより認知症になりやすいとされている。聴覚障害重度の方は国の補助で補聴器購入できるが、それ以外にも必要としている人が多い、補聴器購入費補助を検討してはどうか

A 現在、聴覚障害による身体障害者手帳所持者は34名。今までに17名に補聴器を支給している。自費で購入している人は多いと思う。国の公的補助の働きかけと、村独自の導入制度を検討します。



串原寛治 議員



盛り土造成地の安全と安定確保について



田中兼次 議員

Q ①村内の大規模盛り土造成地の調査結果と新粒良脇トンネル発生土の埋立て地の安定対策は

A 3km以上で該当する大規模盛り土造成地9箇所の変動予測調査を6月に実施。全ての箇所安定評価を得たが内2箇所は詳細調査予定。新粒良脇トンネル発生土埋め立て処理は飯田建設事務所が発注者で安全の技術的基準に基づき施工中。地元関係者の意見や同意を得ながら進めます。

Q ②火沢地籍のリニア残土埋め立て地の安定維持には川の水量評価が必要では？

A 発生土埋め立ての安定確保は最重要課題。今後、詳細設計では川の水量を十分に調査し河川付け替え等、県の助言を得ながら対応していきます。

Q ③県は盛り土条例が未整備である。不適切な埋立てに村の対応は？

A 「下條村自然環境保全条例」により1km以上の際は届出を求める。防災、地盤安定、地域合意形成が無ければ指導勧告をする。開発行為その物に対する規制は国・県の指導に沿って対応します。



新粒良脇トンネル発生土の埋立地

凍結防止剤散布機の導入について



竹村宗次 議員

Q 温度で感知する固定式散布機の設置について

A 保育所入り口交差点は冬場の凍結時には、追突や接触事故が起きやすく、車両通行に危険な箇所であると思います。通行される方が十分注意していただくことをお願いしたいと思いますが、車両が安心安全に通行できるよう、今後、設置が必要な箇所を設定し、設置場所付近の住民の方、地権者の方の同意や、設置費用及び管理費用などを精査しつつ、設置に向けて検討していきたいと考えます。

Q 移動式散布機を導入し村内の凍結場所を短時間で散布について

A 移動式散布機導入の件ですが、村道への凍結防止の散布は、各区、常会の皆様方のご協力により行っております。その範囲外の箇所につきましては、基本的に村職員が、できる限り散布をしております。しかし、圧雪等により凍結が激しい場合は、こまめな散布が必要になり、間に合っていないのが実情です。移動式散布機を導入すれば効率よく散布ができるものと考えます。今後、冬季間の村道が安心安全な通行できる事を維持するためにも固定式自動散布機の設置も含め検討してまいります。

除雪対策費用
R2 滑り止め砂67.7㎡ 446,820円・融雪剤25kg 320袋 315,040円・除雪1回 1,750,826円

村議会の運営 (定例会の流れ)



定例会の仕組み

村議会はいつも開かれているわけではありません。決まった時期に開かれる議会を「定例会」といい、下條村の定例会は1年間に4回(3月、6月、9月、12月)開かれ、村長や議員から提出される議案や村民等から要望される請願・陳情等について審議します。

議案等の審議は本会議と委員会に分かれます。

本会議

条例や予算決算等の議決事項や意見書について審議します。議決された議案については、下條村の意思となり、村役場(行政)で運営されていきます。

また、代表質問や一般質問をすることで、村政のチェックや提案を行っています。

委員会

専門的に議案審査を行う必要がある議案については、委員会に付託されます。委員会には総務文教、民生福祉、産業建設の3つの常任委員会があります。



議決

議決の結果を村長に送付します。

本会議

議決の結果を村長に送付します。

議案

村長や議員から議案が提出されます。



意見書

村だけでは解決できない問題は、国などへ意見書として提出します。

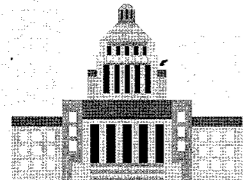
報告・付託

委員会

請願・陳情

村への要望は、請願や陳情として村議会に提出することができます。

議案や請願等は、3つの常任委員会や必要に応じてつくられる特別委員会とくわしく調査します。その結果は、本会議で委員長から報告されます。

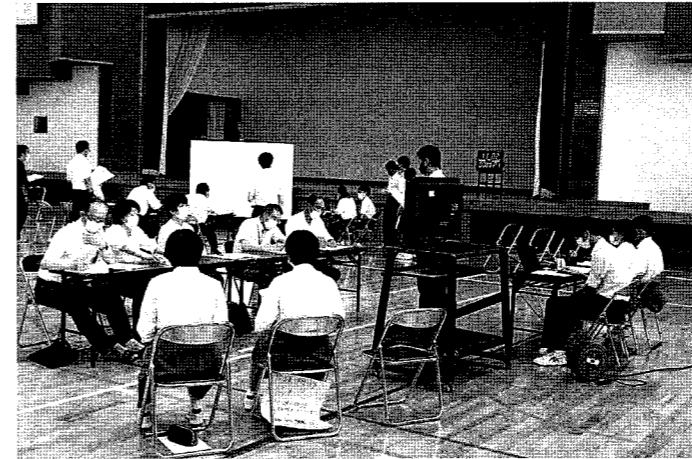


「村づくり意見交流会」に参加して

7月13日、下條中学校3年生34名と、村三役、議員、教育委員、村内の各種団体関係者が、村の将来について意見を交わす交流会が開催され参加しました。その時の様子について述べてみたいと思います。

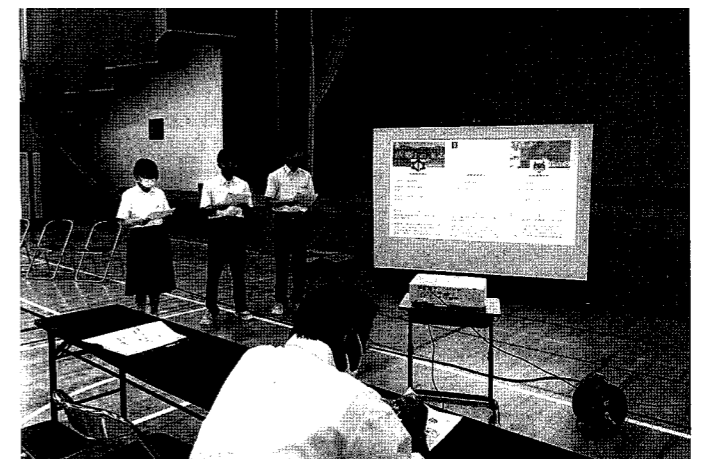
テーマについては生徒があらかじめ示し、現状把握をし、他の自治体の事例を参考に要点を説明し、課題解決に向けたアイデアを出して、それについて話し合いをしました。

程と想像する内容でした。その他「ゴミ対策・資源」について。「村の良さPR」。「戻って来たい村」。「自然保護・環境」。「SDGsのPR」など多くの提案が出されました。



1、ゴミ対策・資源
アンケートの結果から、村内にゴミ箱設置の計画を立てた。生ゴミを入れてもいいように、害獣・害虫対策、強風防御についても考えて発表した。ポスターでは効果が低いことを経験し、横断幕、仲川石材店の電光掲示板での呼びかけのアイデアが出された。中学生が美しい村づくりに知恵を出し、尽力してくれる姿に心打たれる。そういえば、中学生の通る道にはゴミが少ない。

2、住み続けたい村
保育園と高齢者施設の併設を、利点・欠点を挙げながら提案した。オンライン診療について、患者側、医師側のメリットが多くあることを発表した。高齢のひとり暮らしの人



3、村のよさPR
下條村と豊丘村のホームページ等の写真を比べてみた中学生は、下條も写真撮影を増やしてほしいという声があった。高齢になって暮らしやすい村づくり、中学生の声を活かしたい。

プロに頼めば村の第一印象が強くなると提案した。SNSの更新頻度を上げれば、村に興味を持ち、訪ねてくれる人が増えるのではないかと言う。中学生の意見に耳を傾け、本気で応えたいと思う時間だった。

(丸山浩子)

村づくり意見交流会 7月13日 — 中学生に学ぶ —

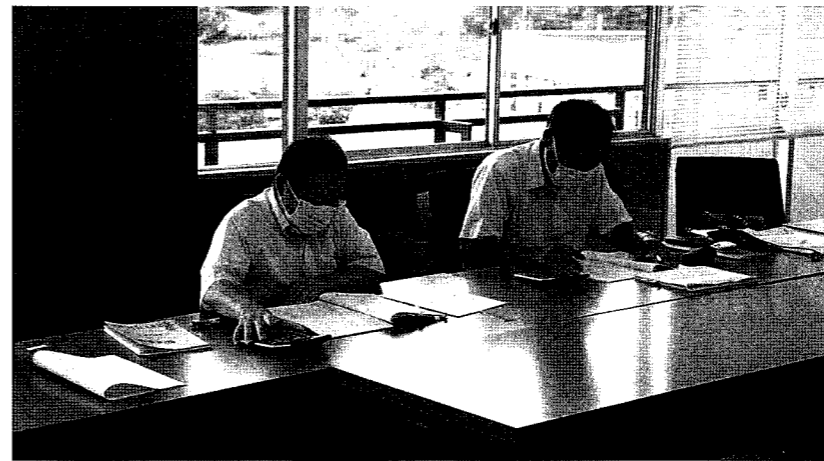
監査委員による決算監査を実施

監査委員による令和2年度の決算監査が、8月23日から8月30日の期間で実施され、9月開催の第3回議会定例会で、前沢代表監査委員より、一般会計・特別会計歳入歳出決算の審査意見書の報告がされました。

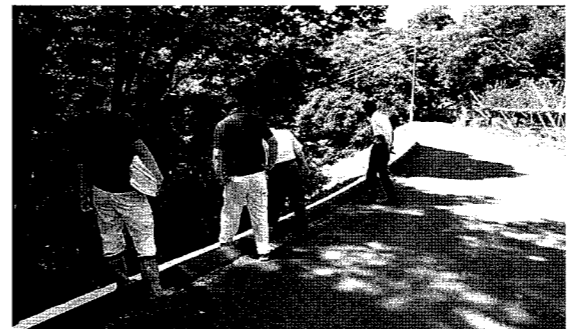
審査意見書の中では、財政状態・事業の執行

について適正である旨の報告がされました。監査委員は、村内から選任された前沢祐二代表監査委員と議会から選任された串原稔博議員の2名が、監査基準に基づき監査を実施しています。

監査委員が行う監査の内容は、決算監査のほか備品監査、工事監査、村税・税外収入監査、毎月実施する例月(出納)監査等があり、村の事務の管理及び執行等について、法令等に適合し、正確で経済的、効率的かつ効果的な実施がされているかを監査、検査、審査を行っています。



令和2年度決算監査の様子



8月5日 工事監査での現地確認 (石仏梨団地)



8月5日 工事監査での現地確認 (北又地籍)

村議会議員、農業委員の草刈りについで

毎年恒例となっており、ます村の公共施設の草刈り作業が、今年度は7月30日午前7時より村議会議員、農業委員や役員職員計40名余りで①リフレッシュパークから国道まで ②いきいきらんど下條、ヘリポート、保育所周辺と3班に分かれ、約3時間余り草刈りに汗を流し終りました。

例年でありまして、一年一度の交流会を行ってまいりましたが、新型コロナウイルスの関係で昨年と同様中止としました。年に一度の情報交換の場を心待ちにしておりまして、来年度は交



議会カレンダー (過去活動分と今後の予定)

- | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----------------------------|------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 7月 | 1日(木) 国道151号線改良促進期成同盟会 (議長) | 13日(火) 中学生村づくり意見交換会 (全議員) | 21日(水) 臨時議員全体会 | 28日(水) 地震総合防災訓練打ち合わせ会議 (議長) | 29日(木) 村税賦課徴収・税外収入監査 (監査委員) | 30日(金) 議員・農業委員合同草刈り作業 (全議員) | 第2回議会臨時会 (全議員) | | | |
| 8月 | 3日(火) 第3回議員全体会 (全議員) | 5日(木) 南信州広域連合議会 議会運営委員会 (議長) | 5日(木) 工事監査 (監査委員) | 15日(日) 成人式 (延期) | 17日(火) 例月監査 (監査委員) | 19日(木) 南信州広域連合議会 環境・福祉・医療検討委員会 (議長) | 20日(金) 南部地区議員会定期総会 (書面決議に変更) | 23日(月) 決算監査 (30日) (監査委員) | 24日(火) 水源・水道施設視察 (全議員) (延期) | 31日(火) 議会運営委員会 (議運委員) |
| 9月 | 6日(月) 補正予算説明会 (全議員) | | | | | | | | | |
| 10月 | 2日(土) 小学校運動会 (議長) | 5日(火) 議会全体会 (全議員) | 9日(土) 天竜公園阿智線改良促進期成同盟会 (議長・産業建設委員長) | 9日(土) 保育所運動会 (議長) | 13日(水) 南部地区議長会 (議長) | 14日(木) 水源・水道施設視察 (全議員) | 第3回臨時会 (全議員) | 19日(火) 例月監査 (監査委員) | 20日(水) 敬老記念行事 (正・副議長) | 29日(金) 飯伊市町村議会議員研修会 (全議員) |
| 今後の予定 | | | | | | | | | | |

故村松 積氏 旭日章 受章

前議会議長で、今年5月にお亡くなりになられた村松積氏(菅野)に対し、旭日章の受章伝達があり、第3回議会定例会開会前に議会議場において御遺族の村松聡氏に授与されました。

この叙勲は、地方自治の育成発展に貢献し、功績顕著な者に贈られるもので、多年にわたり村政の発展にご尽力いただいた功績が認められ授与されました。



金田村長から御遺族の村松聡氏へ

議長コラム

下條中学校清明祭・ 村の未来を担う 中学生にエールを！

9月24日、第50回清明祭が開催され議会を代表して出席しました。

今年の清明祭のテーマは「つなぐ〜未来の



3年生による和太鼓演奏

ためにできること〜」生徒会のスローガンでもある言葉どおりに、生徒の皆さんが生徒会活動でしっかりとつながり、生き生きと学校生活を送っていること、中学校での学習活動が自分の未来の生き方につながっているこ

とを、様々なかたちで発表してくれました。

いつも楽しみにしている開会式、今回は和太鼓の演奏から始まりました。緊張感いっぱいの出だしから、最後は堂々とした迫力ある響きを聞かせてくれました。そして、クラスの一人ひとりのいい顔と全員登場の工夫を凝らしたクラス紹介は、とても好感をもてる印象的なオープニングムービーになりました。

意見文発表では、各クラスの代表4名が、人に対するやさしさや親切、人に偏見を持たず肯定することの大切さなどについて発表しました。日常生活のなかでのふとしたきっかけで起きた疑問や体験をもとに、歴史や社会について考察をすすめた、内容の深い発表でした。

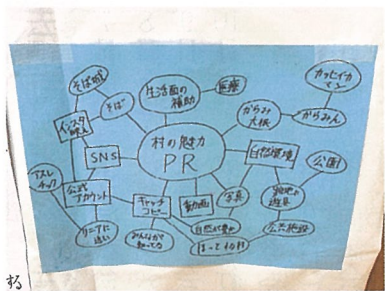
総合学習の成果を登



表する「からみ発表」

では、一学年は伝統の下條歌舞伎の調べと演目の台詞回しを披露しました。下條歌舞伎の始まりや歌舞伎保存会の歴史・演目、舞台の衣装・化粧などの映像はとても分かりやすく、デザイン的にもインパクトのある素晴らしい出来栄に感心しました。

二学年は「世界は誰かの仕事でできている」というカッコいいテーマで、村内企業などでの職業教育の成果を発表しました。事業所で見聞きたり、職業フェアやマナー講座で学んだことをもと



33

に、未来に向かって生きていくうえでの自分の心構えを、自身の思いとして、言葉を選んでしっかりと発表してくれました。

三学年は、村づくり意見交流会で参加者から出たアドバイスをもとに完成させた意見を発表しました。会場には発表した意見の考え方などを図解したポスターが展示され、大変参考になりました。

今回は、新型コロナウイルスの影響で来賓が限定されましたが、多くの人に見てもらい、エールを送ってもらいたいと感じる素晴らしい清明祭でした。

編集後記

9月議会は、令和2年度の決算審査を中心に審議されました。コロナ感染や、経済対策により前年比で20%を超える大型決算となりました。ワクチン接種は完了に向かっていきます。感染対策を続け、収束させて行きましょう。八月には熱海での大雨による盛り土崩壊の大災害、盆の長雨など異常気象が多発し、災害は忘れる前にもうやってきます。コロナ禍を機に人や、地球に優しい取り組みを進めなければならぬのではないのでしょうか。

(申原寛治)

編集委員会

- 委員長 申原 肇
- 副委員長 丸山 浩子
- 委員 申原 寛治
- 委員 福澤 利尚
- 委員 串原 稔博
- 委員 田中 兼次